



わくわく園だより



六郷わくわく園 (R5. 8. 25 発行)

TEL (84) 0023
(84) 2350

記録的な暑さとなった今年の夏ですが、子どもたちは暑さに負けずに元気よく過ごしており、23日には夏休み明けの子も登園して再会を喜び合う姿が見られました。以上児は夏の風物詩でもあるすいか割りを楽しみ、未満児はその美味しいすいかをお裾分けしてもらいました。

9月に入ってもまだ残暑が予想されますので、元気の源となる「朝ごはん」で一日をスタートさせ、夜はぐっすり眠って休養するという生活リズムを整えながら、「早寝・早起き・朝ごはん」で健康的に過ごしていきたいと思えます。



お知らせとお願い

- ★9月9日(土)は、祖父母参観日です。
この機会にお孫さんの成長をご覧ください。また、3歳未満児・以上児によって、参観の時間が違いますので、お間違えのないようにおいでください。
- ★9月30日(土)は、親子運動会です。
0～5歳児まで、それぞれの年齢に合わせた内容を検討中ですので、お楽しみに！！



おじいちゃん、おばあちゃんっていいなあ♡
祖母から母、母から子へ語り継がれてきたわらべうた。子どもがぐずっているときに、「ねんねんころりよ♪」「お月様えらいな♪」など語り掛けるような優しい歌詞に心が慰められます。敬老の日を機会にご家庭ならではのわらべ歌を楽しんでみてくださいね。



スマイル子育て

「つかみ食べが手指を使う第一歩」

つかみ食べをすると「手や床が汚れる」「衛生面が心配」などで敬遠されがちです。しかし、子どもが自らつかんで食べようとする発達の過程で、育つ力がたくさんあります。つかみ食べでよい影響になることベスト5です。

- ①やってみたいを育む…自分の力でつかみ、自分の力で食べるという生きる力を育みます。
- ②五感を同時に刺激する…食べ物を見て(視覚)、つかみ(触覚)、においをかぎ(臭覚)、咀嚼音を聞き(聴覚)、そして食べる(味覚)の五感を同時に刺激します。
- ③目と手と口で協調する力が育つ…食べ物を目で見て、手でつかんで、口に運ぶという一連の動きによって、目と手と口を協調させる力が育ちます。
- ④手先の感覚が養われる…食べ物をじかにつかんで食べることで手指の感覚が養われます。
- ⑤持つ力が身につく…力加減をコントロールするという

* ことは抜き方もついていき、無理なく自然と持つ力を身につけます。

このような力を育みながら子どもの意欲や発達をみてスプーンを渡し、持ってみるようにしましょう。



「まさかの時に備えよう～日頃の心得～」

9月1日は「防災の日」。災害はいつ起きるかわかりません。

日常生活の中でほんの少し意識することが災害時の備えにつながりますので、参考にしてみてください。

- ①車のガソリンは満タンに！
- ②携帯電話の充電を十分に！
- ③備蓄食を使うときは補充してから。
- ④トイレトーパーやティッシュペーパー、水やお茶は多めにストック。



「夏の疲れがでてくる時期」

残暑は夏の疲れが出やすい時期となり体調を崩しやすい乳幼児は特に配慮が必要です。また、今年の夏は予想をはるかに超えた猛暑でしたので、食事や睡眠が十分とれているのか保育者間で、確認し合っています。ご家庭でも、いつもと違った様子があれば、お知らせくださいね。



♡ほっこりエピソード♡

3歳児：「〇〇の時間だよ～」

ひまわり組は時計の数字に果物シールを貼って時間を知らせています。最近、先生の真似をして「ぶどうの時間になったらお片付けの時間だよ～」とお知らせをしたがります。その知らせを聞くと、周りにいる友達が「わかりました」と答えてくれるので、そのやりとりが楽しくて5分前から待機しているそうです。でも、お知らせした後は…まだ遊んでいる…という3歳児らしい姿が見られるようですが、最後は保育者の一声で片付けてくれています。



5歳児：「プリンセスごっこ」

女兒3～4人で始まったこの遊び。舞踏会を開くためにドレスやティアラなど着飾るものを毎日準備していました。いよいよ舞踏会が始まると、肝心の王子様がいません。この日の遊びの振り返りの時間では、「なぜ王子様が来ないのか？」を真剣に話し合い、「私たちがかわいすぎるから王子様が来れないんじゃない？」という意見が出て、全員、納得。そこで「王子様、舞踏会に来てください」と呼び込むと「オレ、やってもいいよ！」と貴重な王子様が一人だけ現れ、夢のダンスができました…とさ！よかったですね。

